

# La Movado

Fondita en 1951 N-ro 768 februaro 2015

komuna organo de:

KANSAJA LIGO de ESPERANTO-GRUPOJ  
Sone-higasi 1-11-46-204, Toyonaka-si, Ōsaka-hu, 561-0802

KJUŜUA ESPERANTO-LIGO  
Tohurō minami 2-8-7, Dazaihu-si, Hukuoka-ken, 818-0105

ESPERANTO-LIGO de TYŪGOKU kaj SIKOKU  
Oogonzan-tyō 7-15, Minami-ku, Hirosima-si, 734-0041

## 追悼：タニヒロユキさん

8月26日の昼前、お姉様からタニさんご逝去の報せを受けましたが、高槻には該当者がないので、電話を受けた妻の聞き違えと思い込み、確認の電話をしました。お姉さまから「タニ・ヒロユキ」とお聞きして、私は耳を疑いました。エスペラント関係への連絡先を調べておられて、目についた高槻エスペラント会に電話連絡をされたということでした。

仰天狼狽した私は、すぐに田熊健二さんに電話をしました。私とタニさんとは、日常のお付き合いはありませんでしたが、今にして思えば、タニさんの“Esperantumigilo”を購入して使い始めた頃から、何かにつけてあれこれと教を乞い、随分お世話になり、とりわけ、第57回関西大会では、「ザメンホフの答え—民族と戦争責任」と題した公開講演をしていただき「戦争責任は民族にあるのではなく、民族対立を煽る卑劣な人たちにこそあるという、ザメンホフがエスペラントに込めた心を思い出したい」と結ばれたタニさんが目に浮かびます。ご多忙を知りつつ、パソコンのトラブルについての厚かましい電話にも、気長く付き合っただき、今は亡きお父上様にも優しい対応をいただきました。タニさんの最後のお仕事となってしまった『簡明日エス辞

## ENHAVO

目に浮かぶタニさんの関西大会での講演	..... 浮田政治 1
タニさんのおかげで	..... 矢崎陽子 2
いつもタニさんに頼っていた	..... 安藤 ヴィオラ 紫 2
タニヒロユキさんと阪大エスペラント講座	..... 藤原敬介 3
タニさんは「書友」でした	..... OGINO Akira 3
語尾なし単語の使い方 (26)	..... 相川節子 3
楽しい作文教室 (44)	..... 塚本猛 4
Kajero libervola: Kiel vendi kaj aĉeti hundon?	..... AIKAWA Setuko 5
対訳: 一房の葡萄 (1)	..... 有島武郎 / 沖恵明 6
ワン・ワールド・フェスティバルでエスペラント展と講演会開催	..... 木元靖浩 7
モバード俳句 (43)	..... 広高正昭 8
関西エスペラント大会 informilo	..... 9-12
うちの例会 kunvenoj ĉe ni(2) 池田エスペラント会	..... 13
追悼: 江幡道親さん 独学で習得世界と交流	..... 岸田準二 14
追悼: 川越幹さん ありがとうございます..光川澄子	..... 14
Vortaro por lernantoj (149)	..... Laŭlum 15
La Movado: 各地でザメンホフ祭ほか	..... 15-17
Vortkruca enigmo/ 作文教室成績	..... 18
Mikspoto/ 作文教室課題 /KLEG 事務局だより	..... 19
編集ノート	..... 20

## 目に浮かぶタニさんの関西大会での講演

浮田政治 (大阪府)



典』を手に、感謝の思いを新たにす昨今です。

愉快な思い出があります。群馬での日本大会で同宿、「私、軒をしますが、どうかご容赦を」と、タニさん。期待を裏切ることなく豪快な「いびき」をされたタニ・ヒロユキさん。天国の Esperantujo ではお気遣い無く御安眠ください。有り難うございました。

感謝の思いを込め 合掌。

## タニさんのおかげで

矢崎陽子 (福島県)

タニさんの突然の訃報を聞いたときは、全く信じられない思いでした。今年の関西大会の記念品、彼の労作『簡明日エス辞典』をいただいたばかりだったからです。とはいえ、私が生前お会いしたのはほんの数えるほど。しかし私たちのエスペラント会は彼から大きな恩恵を受けました。

福島エスペラント会ロンド・マーヨは設立以来、原則毎月会報を発行しています。当初は手書き、それからワープロ、続いてパソコンで作りましたが、いずれもエスペラントの字上符は後から書き加えなくてはならず、結構手間がかかりました。そのうちタニさんが *Esperantumigilo* を考案したと聞いて購入し、アドバイスをいただきながらパソコンにインストールしました。そのおかげでエス文の入力が格段に楽になり、仕事の能率がぐんと高まりました。そのころ会の活動が徐々に拡大して2002年には日本大会を開催するまでになりましたが、その陰にはこのソフトがあったといっても過言ではありません。しかし間もなくパソコンが新しくなってOSも変わったことを機に別のソフトを使い始め、私のところでは *Esperantumigilo* の役割は終わりとなりました。そしてタニさんとの交流も次第になくなってしまいました。

それでも何回か関西大会の記念品としてタニさんの本をいただいて、いつも精力的にエスペラントのために仕事をされていることに尊敬の念を抱いてきました。福島でも彼の辞書を活用している会員を見受けまします。年をとって目が悪くなっても比較的大きな字で読みやすく、気軽にページを開いて目を通すことができます。折に触れてすぐ手にとれる大きさも好評です。また私は、タニさんと知り合ったことでSATの会員となる機会を得て、しばらくお世話になりました。名前だけの会員でしたが、彼の活動の幅の広さをつくづく感じたものです。

タニさんは大学でもエスペラントを教えるために努力されてきたそうですが、今年の関西大会では少なからぬ若いエスペランチストの姿がありました。その中からきっと彼の後を継ぐ若者が出てくることでしょう。タニさんも若い人たちの活躍を、きっと彼の地から見守ってくれていることと思います。(合掌)

## いつもタニさんに頼っていた

安藤 ヴィオラ 紫 (石川県)

エスペラントを使って世界につながろうとしはじめたときから、迷ったとき、わからないとき、困ったとき、いつも頼っていたのはタニさんでした。

うれしかったことも、愚痴も、主張などなど、思えばよくよく聞いていただいたものでした。

やがて時が過ぎ、いちいち尋ねるようなことがなくなって。しばらくして。

それでも結局、最後に大きな相談事をしたのです。どこにも、誰にも、頼めなかったことを引き受けてくれたのはタニさんでした。

調べて調べて、それができるのは、本当に世界でタニさんだけだったのです。いつもわたしがお願ひするのは、お金にも名誉にもならないことばかり。けれどもタニさんの作業はいつもコツコツ、丁寧、そして正確。

多数の無償の仕事を抱えられ、多数の授業の合間あいまに、コツコツ、コツコツ。

そこにはやはり、いつも正義感があったと思うのです。たとえ正しさとは一つではないとしても、タニさんは常に、理性と正義に基いて、事に当たっていたと感じます。

理想とは常に北極星。届かなくても手をのぼすもの。そんなふうに言われたことがあったように思います。要所要所で、ひとびとにメッセージを残していたタニさん。

タニさんというホットラインがないと思うのが辛く、今はただ、忙しそうだから遠慮してメールしていないだけというふうにするに。現実を直視せず、心のなかで生き続けていることに。今を過ごしている私です。

ただ、ホットラインは残された記憶の言葉につながっていて、それからまだ勉強不十分なエスペラントの辞書と教材の中にもたくさん隠されているわけだから、これから出会うタニさんはまだまだいるのだし、と思っているのです。

あと少しで中断された作業については、「いつまでも頼らないで自分でなんとかしてごらん」と課題をわたしに与えようとしたわけではないとは思いますが。

いつまでも先生で先輩のタニさん。同志とはいっても。

## タニヒロユキさんと阪大エスペラント講座

藤原敬介 (大阪大学非常勤講師)

タニさんの急逝をうけ、2014年10月から大阪大学外国語学部で伝統あるエスペラントの授業を担当しています。これというエスペラント業績もなく採用されたのは、すでにベンガル語などを担当していたことと、ビルマ語科の加藤昌彦准教授のご尽力によります。エスペラントは目玉授業なので、どうしても継続させたかったようです。

大阪外国語大学時代以来、エスペラント講座には半世紀以上の歴史があります。言語学の川崎直一教授が1951年度に「(初級)エスペラント」を開講し、定年後も非常勤講師として1978年度まで担当しました。1979年に大阪外大が上本町から箕面に移転し、閉講となったようです。タニさんは上本町時代に川崎教授の薫陶を受けた学生でもあります。

1979年度から不開講でしたが、1991年度にタニさんが講師となり、エスペラント講座が「エスペラント語」として復活しました。2007年10月に大阪外大が阪大に統合されたのちもエスペラント講座は継続しました。タニさんの授業は評判もよく、例年40名~100名ほどの学生が受講していました(阪大のエスペラントについてはタニさん自身がLM1983年7月号やRO2009年5月号などでべておられます)。

受講生によると、タニさんの未公開自作教材でエスペラント文法を学習するだけでなく、エスペラントの歴史やザメンホフの思想、さらに「民際語」についても学んだそうです。音楽言語ソルレソル、先駆的な後驗語ボラピュク、スタートレックのクリンゴン語など、エスペラント以外の人工言語についても解説があったようです。

阪大のホームページで現在も閲覧できるタニさんのシラバスには、大阪外国語学校初代校長・中目覚以下、伊東三郎、浅井恵倫、川崎直一、栗栖継、平井征夫といった、エスペラント史に名をのこす、大阪外語・大阪外大ゆかりの人々の名があげられます。いずれはタニさんの名もあがるべきとはいえ、来年度のシラバスにあがることになるとは、タニさん自身おともみなかったにちがいありません。

川崎教授が種をまき、タニさんが大切にそだててきた阪大でのエスペラント講座で、おそらく千人をこえる学生がエスペラントを学んだはずです。今後も一人

でもおおくの学生が、たとえ習得はできなくとも、すくなくとも知識としてはエスペラントのことを知ることができるよう、微力をつくしたいとおもっています。

## タニさんは「書友」でした

OGINO Akira(Hukuoka)

タニヒロユキさん、急なことでしたね。びっくりしました。

私はもちろんお会いしたことはないのですが、最初の学習が『エスペラント四週間』での自修といふことで、私と同じであり、いわば「書友」(?)みたいな感じでしたね。

カタカナ表記なのでカナモジストでらしたのせうか? 編纂された学習辞典など、これからも多くの人に役立つことせう。

浄土でもきっと、多くの人に教へてらっしゃるでせう。

タニヒロユキさんの追悼記事をほかにもいただいています。3月号にも掲載します。(編集部)

初心者のための

### 語尾なし単語の使い方 (26)

相川節子

前置詞(5) **ĉe** (続き)

前号では、空間的な「点」を表す例文だけを紹介しましたが、実は時間的な「点」やできごとを示す「点」にも **ĉe** は使われています。

**Ili iris la tutan nokton kaj ĉe tagiĝo venis al la patra domo.**

(彼らは一晩中歩いて、夜明けに父の家に着いた)

「ヘンゼルとグレーテル」の一節。森で捨てられた兄妹が、兄の機転でいったん家に戻る場面です。

**Liaj gepatroj iris ĉiujare al Jerusalemo ĉe la paska festo.**

(彼の両親は毎年過越の祭にエルサレムへ行った)

こちらは新約聖書から。キリストが12歳の時のできごとを書いた部分です。

**ĉe** は合成語にも使われます。わたしたちが日常会話でよく使うのは **ĉeesti** でしょう。原義は「その場にいる」「居合わせる」ですが、エスペラントの会合などでは「出席する」の意味でよく使われます。反対語の「欠席」は **ne ĉeesti**、あるいは **foresti** です。



①その時はもう夕方の6時だった。

【訳例1】Tiam estis jam la sesa horo vespere.  
(CA, Fumi, Ivajo)

【訳例2】Tiam estis jam la sesa en vespero. (Ĉielo,  
Orion)

もう：jam。

「その時」は、訳例のように tiam で良いでしょう。前置詞を使って en tiu tempo も考えられます。tiam ĉi は nun (今) と言う方が良いでしょう。ただ、課題は過去なので ĉi は使いません。「夕方の」は、訳例のように vespere と副詞にしたり、前置詞 en を使って表現できます。「6時」は、文章の流れから時刻だということが分かるので la sesa だけでも良いでしょう。jam の位置は動かさませんが、訳例の位置で分かりやすく音読しやすいと思います。

②森の中には多くの分かれ道がある。

【訳例1】En arbaro estas multaj disvojiĝoj. (ヒー坊)

【訳例2】En arbaro troviĝas multaj disvojiĝoj.  
(AG)

【訳例3】Estas multaj disvojiĝoj en la arbaro.  
(CA, alfa)

「多くの」は、ニュアンスの差はあるにしても multaj や multe da が使えるでしょう。「ある」には、esti や troviĝi が使えます。stari (立っている) には、動かないで留まっている、あるいは、存在する、引き続き同じ状態にあるという意味もあります。でも、ここで使うのはどうでしょうか。

特に難しそうには見えないので、ぽか (思いがけない失策)が多かったようです。形容詞と名詞の「数」の一致に関する事で、multaj disvojiĝo とした例が5件ありました。また、発音の違いが分かりにくいのか disvojiĝo を disvoigo にした例もありました。

③すっかり暗くなって、彼らは道に迷った。

【訳例1】Fariĝis tute malhele, tiel ke ili perdis la vojon. (Ivajo)

【訳例2】Komplete malheliĝis, tiel ke ili perdis la vojon. (ヒー坊, festo)

【訳例3】Fariĝis tiel tute mallume, ke ili perdis 2015.2

la vojon. (M.H.)

【訳例4】Mallumo regis ĉirkaŭ ili kaj ili perdis vojon. (Eiko)

「すっかり」には、tute (全て)、komplete (完全に)、plene (いっぱい、完全に)などが使えます。「暗い」は malhela ですが、無主語文では malhele と副詞にします。malheliĝinte にした解答もありましたが、malheliĝi の意味上の主語と、主文の主語が異なるので使えません。「道に迷う」は、perdi (無くす、見失う) を使って perdi la vojon です。

tiel ke は、主文で示したことにより、複文で示されるような結論に至るという場合に使います。訳例1では、すっかり暗くなったので、当然、彼らは道に迷ったというわけです。暗くなったので、それが元になって、道に迷ったと考えれば、ĉar (～なので) を使うことも出来ますね。

訳例4は mallumo regis (暗闇が支配した) として、tute などの副詞を使わずに真っ暗であると表現しています。このように、形容詞 malluma を名詞 mallumo にしてみても、表現できるかどうかを考えるのも面白いと思います。

④どうすれば正しい道を見つけられるだろうか。

【訳例1】Kiel ni povos trovi la ĝustan vojon? (ikona)

【訳例2】Kiamaniere ili povos trovi la ĝustan vojon? (Fumi)

【訳例3】Kiamaniere ili povos trovi la ĝustan vojon? (T.Ku)

「どう」は、物事の様子や方法についての不明・不特定の気持ちを表します。ここでは疑問の意だと考えられるので、kiel や kiamaniere が使えます。ĉu は文頭に置いて、jes か ne で答えてもらいたい場合に使います。また、kiel だけで「～か?」の意味があり、ĉu と重ねて使うことはありません。

主語は、ni と ili の解答例がありますが、oni でも良いと思います。動詞は単純に未来形か、迫真の現在形が考えられます。假定法 -us を使うと、悲観的な言い方になるのではないのでしょうか。

「正しい道」は、訳例のように la ĝusta vojo でしょう。ĝusta は「的確な、ピッタリの」という意味です。この意味に korekta (訂正の) は使わない方が良いと思います。

成績は p.18、4月号の課題は p.19。

**Kiel vendi kaj aĉeti  
hundojn?**

AIKAWA Setuko

小型犬がまとめて捨てられ、死亡した状態で見つかるというニュースが報道された。どんな経緯があったのだろうか。事件を追うと、ペットショップでの子犬の販売方法の問題に行き着く。

En la lasta aŭtuno oni aŭdis strangan novaĵon per televido kaj ĵurnalo: multaj hundoj estis samtempe forĵetitaj. Ili estis mortintaj aŭ apenaŭ vivantaj. Ekzemple en la 31-a de oktobro oni trovis ĉirkaŭ 40 hundojn sur riverbordo de *Kinu-gawa* en la gubernio *Totigi*. Kaj en la 5-a de novembro en monto en la sama gubernio 27 mortintaj hundoj estis trovitaj. Tie vagis 5 hundoj vivantaj, supozeble forĵetitaj kun la mortintaj. La vivantaj estis savitaj kaj zorgataj de la funkciuloj de la gubernio.

Ĉiuj el la hundoj ŝajnis pursangaj. Ili estis de malgranda speco, ekzemple eta pudelo, ĉivava hundo aŭ miniatura melhundo. Ĉiuj estis maturaj hundoj, ŝajne 5-jaraj aŭ pli. Ili estis malbone zorgataj; ungoj estis longaj kaj la haroj ne estis kombitaj. Ordinare oni ne bezonas tondi ungojn de hundo, se oni ĉiutage promenigas la hundon ekster la domo. Pudeloj havas longan kaj hirtan hararon, kaj la bredanto regule tondas kaj kombas. La forĵetitaj hundoj ne ricevis tian zorgon de sia bredanto.

En la 18-a de novembro 39-jara viro estis arestita de polico kiel la forĵetinto. Li sin anoncis al la polico. Li aŭdis la televidan novaĵon kaj pensis, ke oni baldaŭ trovos lin kiel la forĵetinton.

Li klarigis, ke li estis petita de konato en la gubernio *Aiti*, ricevi kaj transvendi ĉirkaŭ 80 hundojn. La konato estis bredisto de hundo, sed li volis ĉesi la profesion. Li do prenis la hundojn kaj metis ilin en ŝarĝaŭton. Por la hundoj li ricevis — ne pagis, sed ricevis — milionon da enoj. Li veturis al *Totigi* kaj tie

forĵetis la hundojn sur la riverbordo kaj en la monto.

En la komenco li asertis, ke li faris tion sola, sed la polico arestis ankaŭ alian viron, 21-jaran, kiu helpis lin en la fia ago.

Tia forĵeto okazas ankaŭ en aliaj lokoj kaj per aliaj homoj. En la lastaj du jaroj simila afero okazis en la gubernioj *Saitama*, *Gumma*, *Yamanasi*, *Saga*.

Nun ni pensu pri "profesiaj bredistoj" de hundoj.

Kompreneble troviĝas multaj bredistoj, kiuj amas kaj bone zorgas siajn hundojn. Tiaj bredistoj ĝenerale traktas nur unu-du specojn de hundo. Ili ne havas multajn hundojn. Ili scias, kiom da hundoj povas esti bone zorgataj ĉe si.

Kaj ekzistas, bedaŭrinde, bredistoj pensantaj nur pri mono. Tiaj bredistoj havas diversajn specojn, kiuj furoras tiutempe. Multegajn hundojn ili bredas, ĉar tio donas profiton. Nature la zorgado mankas. Hundoj vivas en malvasta kaj malpura kaĝo, neniam promenante ekstere.

La celo de profesiaj bredistoj estas naskigi kaj vendi idojn. Bonaj bredistoj zorgas por teni sanon de siaj hundoj, sed por malbonaj bredistoj hundoj estas simplaj iloj por doni idojn. Tro ofta gravediĝo kaj naskado difektas la sanon de la patrino hundo. Tiaj bredistoj ne volas plu teni jam nejunajn hundojn, kaj okazas forĵeto.

Agadas diversaj volontulaj grupoj kontraŭ tiaj malbonaj bredistoj. Ankaŭ urbaj kaj guberniaj aŭtoritatoj klopodas. Sed aperas tiaj fiuloj unu post alia, ĉar tio donas profiton.

La sola efika maniero estas, laŭ mia opinio, malpermesi vendadon de hundidoj en vendejo. Tiuj, kiuj deziras aĉeti pursangan hundon, mem vizitu brediston kaj rekte negocu kun ĉi tiu. La aĉetanto mem povas vidi, kiel la bredisto traktas siajn hundojn. Nature oni evitos malbonajn bredistojn kaj ili malaperos.

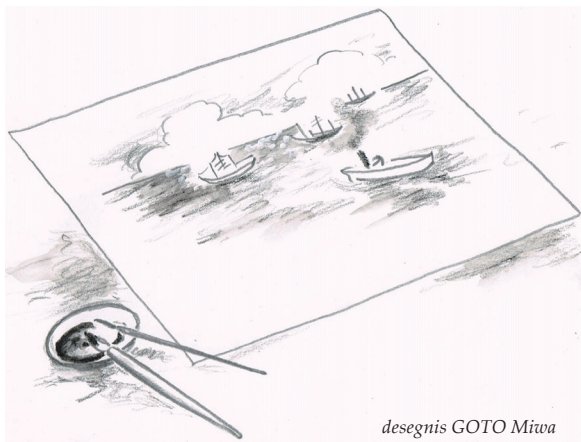
## 一房の葡萄

(1)

有島武郎

1

僕は小さい時に絵を描(か)くことが好きでした。僕の通(かよ)っていた学校は横浜(よこはま)の山の手(やまのて)という所にありましたが、そこいらは西洋人ばかり住んでいる町で、僕の学校も教師は西洋人ばかりでした。そしてその学校の行きかえりにはいつでもホテルや西洋人の会社などがならんでいる海岸の通りを通るのでした。通りの海添いに立って見ると、真青(まさお)な海の上に軍艦だの商船だのが一ぱいならんできて、煙突から煙の出ている



desegnis GOTO Miwa

のや、檣(ぼぼしら)から檣へ万国旗をかけたしたのやがあつて、眼がいたいように綺麗(きれい)でした。僕はよく岸に立ってその景色(けしき)を見渡して、家(いえ)に帰ると、覚えているだけを出るだけ美しく絵に描(か)いて見ようと思いました。けれどもあの透きとおるような海の藍色(あいいろ)と、白い帆前船などの水際(みずぎわ)近くに塗ってある洋紅色(ようこうしょく)とは、僕の持っている絵具(えのぐ)ではどうしてもうまく出せませんでした。いくら描いても描いても本当の景色で見るとな色には描けませんでした。(続く)

Notoj:

1) ARISIMA Takeo(1878-1923)

Verkisto. Li naskiĝis en *Koisikawa* (Koiŝikaŭa) de Tokio. Post translokiĝo al Jokohamo pro la posteno de la okupo de sia patro kiel la ĉefo de la doganejo de Jokohamo. Tiam li vivis en usona familio sub la edukprincipo de sia patro. Tia sperto ŝajne donis al li la ideon verki "Unu grapolo da vinberoj."

2015.2

— 6 —

La Movado 768

## Unu grapolo da vinberoj

(1)

Verkita de ARISIMA Takeo<sup>1)</sup>

tradukis: OKI Keimei

1

Mi ŝatis pentradon en mia infaneco. La lernejo, kiun mi vizitadis, estis en la kvartalo Jamanote de la urbo Jokohamo. En kaj ĉirkaŭ tiu loko loĝis nur eŭropanoj kaj usonanoj, kaj instruistoj de mia lernejo estis ankaŭ nur tiuj homoj. Por iri al la lernejo kaj reveni de la lernejo al mia domo, mi ĉiam paŝis sur marborda vojo, ĉe kiu vice staris hoteloj, kompanioj posedataj de eŭropanoj aŭ/kaj usonanoj, ktp. Kiam mi, starante sur la mara flanko de la vojo, rigardis la maron, multaj ŝipoj, jen militŝipoj jen komercŝipoj, vice flosis sur la tute blua maro. Inter la ŝipoj troviĝis tiaj ŝipoj: jen iuj fumis el la fumtubo, jen iuj ornamis sin per diversnaciaj flagetoj vice pendigitaj desur la ŝnuroj horizontale streĉitaj inter mastoj. Tiel bela estis tiu pejzaĝo, kiel mi sentis ke la okuloj doloras min. Mi ofte staris ĉe la marbordo kaj ĵetis la rigardon ĉien en la pejzaĝo, kaj post reveno al mia domo mi provis plej bele pentri nur objektojn, kiujn mi rememoris. Malgraŭ mia klopodo mi neniel povis imitfari per miaj koloraĵoj tiun indigan koloron de la maro ŝajne travidebla ĝis ĝia profunda loko kaj karminan koloron farbitan ĉirkaŭ floslinio de blanka velŝipo ktp. Eĉ pentrado post pentrado mi ne povis imitfari tiajn kolorojn, kiajn mi rigardis en la reala pejzaĝo.

(daŭrigota)

## ワン・ワールド・フェスティバルで エスペラント展と講演会開催

KLEG 組織部長 木元靖浩

KLEG は 2015 年 2 月 7 日（土）8 日（日）に開催される「ワン・ワールド・フェスティバル」（以降ワンフェス）に参加します。昨年に続き 2 度目の参加です。大勢の来場をお待ちしています。

ワンフェスについては、このようなものがあるよ、と KLEG 会員から教えられ、2013 年は参加申し込みの期限が過ぎていたので、見るためだけにきました。様々な国際交流、或いは国際協力の団体がブースを設け、様々な民族料理の出店がありました。前回、2014 年の 2 月は初めてのブース出展を行いました。会場は大阪市内、上本町の「大阪国際交流センター」でした。今年では会場を変えて扇町で開催されます。

会場：関テレ扇町スクエア・北区民センター・扇町公園（民族料理模擬展）

最寄駅：地下鉄堺筋線扇町駅北西隣接、JR 環状線天満駅西へ徒歩 3 分。地図を参照ください。

開催日時：2015 年 2 月 7・8 日（土・日）10 時 - 17 時

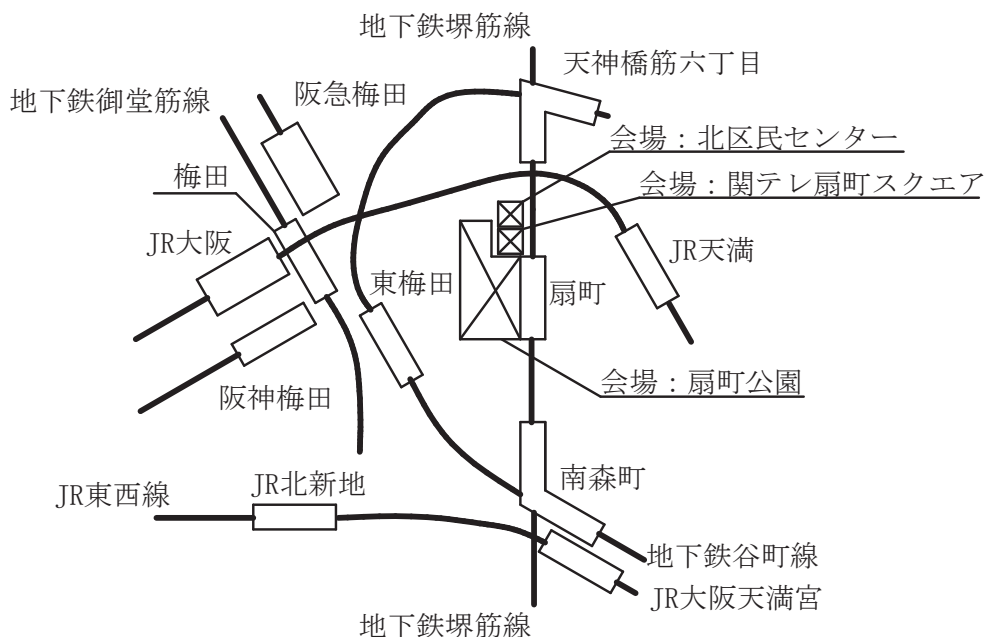
KLEG の出展は北区民センター 2 階ホールでのブース出展。

国際協力ブックフェアに参加しエスペラント関連図書の委託販売。

講演会として北区民センター 1 階第 1・2 会議室（56 人収容）での講演「国際語エスペラントの世界」

今回は、プロジェクトチームを作って、前回より洗練された参加を目指しています。とは言っても、ブースは幅 1980mm、奥行き 900mm、背面パネルは高さ 2100mm の小さなものです。前は訪れる人も多し、来ていただいたエスペランチストも多く、大賑わいでした。普段会えないエスペランチストも大勢来てくれて、また、お孫さんも連れて来てくれて、ブース前はエスペランチストのための *rendevuejo* のようでした。お昼は、様々な民族料理の出店があるので楽しみました。

前回と違った条件もあります。ブースを離れてのチラシの手配りは禁止だとのこと。また、参加費に係るのですが、KLEG はブースでの物販・寄付の受付はしないこととして届けています。その代りに書籍の委託販売をします。売り上げの 10% は委託手数料として支払いますが、販売を目指すことはもとより、背表紙の本の題名を来訪者に見てもらえることにより、エスペラントの元気な存在を知ってもらえると思います。話は変わりますが、エスペラントの大会で名札を付けたまま街を歩くと名札はエスペラントの「動く広告塔」になっています。本の委託販売は「静止した広告塔」になることを期待しています。



## Rondo Hajkista (43)

HIROTAKA Masaaki (広高正昭)

Oni dividas unu jaron ordinare en 4 sezonojn, sed en la japana malnova kalendaro oni foje dividas unu jaron en 24 sunperiodojn, kio originas el la ĉina tradicia kalendaro. La sunperiodoj indikas ŝanĝiĝon de sezonoj pli detale kaj atentigas ĝin al terkultivistoj kaj hajkistoj. Ekzemple, vintro dividiĝas en 6 sunperiodojn: Vintrokomenco, Neĝeto, Neĝego, Vintra Solstico, Milda Malvarmo, Malvarmego.

montara knabo

jen faras por si turbon —

vintro alvenas (HAŜIMOTO Takako)

Vintrokomenco estas la 7a aŭ la 8a de novembro laŭ la suna kalendaro.

nur maltrankvile

pasigas malvarmegon

patrino mia (OONO Rinka)

Malvarmego komenciĝas proksimume en la 20a de januaro kaj finiĝas antaŭ Printempokomenco. La sinsekvaj ĉirkaŭ 15 tagoj estas la plej malvarma periodo en la tuta jaro.

では投稿句を見ていきます。今回は7人の方から計19句をいただきました。ありがとうございます。

mateno vintra

en ĉambron malsanulan —

jen varmas lakto (Herbulo)

再び朝を迎えた冬の病室。その冷えこんだ空気を暖めてくれる一杯のミルク。生命のぬくもりにもつながるそのぬくもりを筆者は味わっています。入選。

tra mia domo

havi oden-odoro

rideto veni (Tokie)

hajko はエスペラント文として文法的に成り立っていません。とりあえずの対処は、

tra mia domo

fluas oden-odoro,

rideto venas

ただ odeno はエスペラントの単語としては認められていません。理解されないことが多いでしょう。

tra vintra domo

bonodoro el poto

ridetojn portas

何を伝えたいかで表現のしかたも変わってきます。添削例は家族みんなの笑顔を表してみました。

以下は上記以外の選句結果。筆名の後ろに\*印があるのは添削された句形を示します。

Kun ĉapo blanka

digne staras rafano —

Fumas vulkano (Takesi)

El koncertejo

dise inter neĝerojn

homoj kontentaj (Nokaze)\*

Jarfina nokto —

Per la fingroj kalkuli

rezignitaĵojn. (Joŝi)\*

Krake kaj krake,

sur glacikolonetoj

infanoj paŝas. (Gruo)\*

Novan taglibron

10-jaran li aĉetis

okdekses-jara (Rizo)\*

では最後に選者の一句です。

senĉesa neĝo —

distanca de la lito

fenestro tie

### モバード俳句投稿案内 (5月号に掲載予定)

- temo (兼題)：自由題。春の季語を詠みこむ。(複数投句の場合は無季句を含んでも可)
- 郵送の場合：作品(3句まで)とローマ字書きの筆名、住所氏名を記載。送り先は、〒832-0073 柳川市鍛冶屋町39 広高正昭
- 電子メールの場合：内容は郵送の場合と同じ。送り先は、hirotk-m@nifty.com
- 締切：いずれの場合も2月28日必着。



# 第 63 回 関西エスペラント大会

## La 63a Kongreso de Esperantistoj en Kansajo



日時：2015年6月20日(土)～21日(日)

会場：kokoka 京都市国際交流会館 (075-752-3010)

〒606-8436 京都市左京区粟田口鳥居町2-1

主催：京都エスペラント会

一般社団法人 関西エスペラント連盟

後援：京都市、京都府教育委員会、京都市教育委員会、  
京都府国際センター、京都市国際交流協会、  
京都新聞社、NHK京都放送局、KBS京都、  
京都ユネスコ協会、日本エスペラント協会  
(申請中を含む)

大会テーマ：国境のないことば・エスペラントで世界に友を！

Amikojn en la tuta mondo per Esperanto, lingvo sen landlimoj !

1000年の都・京都は、エスペラント運動においても古い歴史があり、大きな大会が何度か開催されています。10年ぶりの開催となる今回は、「京都市国際交流会館」という、まさにエスペラント大会のために用意されたような施設が会場です。市の中心部からやや離れ、静かで落ち着いた雰囲気の中で、じっくりとエスペラントに取り組むことができます。また、会場の近くには、次のような名所が数多くあり、大会前後の観光もお勧めです。是非、新緑の京都にお越しください！

- ・南禅寺……日本の禅寺で最も高い格式を持つ。
- ・無鄰菴(むりんあん)……明治の元勲山縣有朋の別邸で、政府首脳の会議も開かれた。庭園は国の名勝に指定。
- ・平安神宮……平安京の建物を模した社殿や庭園が有名。

公開講演(日本語) 21日14:30～16:00

春遍 雀來(ハルペン・ジャック)さん「外国語の効果的な学習法とエスペラントの勧め」

講師は旧西ドイツの生まれで、英語・日本語・エスペラントなど15か国語を習得した語学の達人。イスラエル在住時に漢字に魅せられて、約40年前に来日しました。漢字を体系的に学ぶ方法を考案し、研究社「新漢英字典」や講談社「漢英学習字典」等の、外国人向けの漢字の

学習字典を編纂しました。現在は、日中韓・アラビア語等の辞書データベースを構築する会社を運営されています。また、日本における一輪車普及の先駆者という、ユニークな一面もお持ちです。

2013年の日本大会でも、今回と同じタイトルで講演され、好評でした。数多くの外国語学習の体験や、外国語学習におけるエスペラントの有用性などをお話いただけます。

**コンサート (公開)** 21 日午後  
福祉法人「あおい苑」の皆さんと、歌手の野田  
淳子さんのジョイントコンサートです。

あおい苑の皆さんには、「空と海の世界」という  
タイトルで、心を洗われるミュージックベルの  
演奏を披露していただきます。京都エスペラン  
ト会の会員でプロ歌手の野田さんには、エスペ  
ラントでも歌っていただきます。

**エスペラント入門講座 (公開)** 20 日午後  
初めてエスペラントに触れる人向けの無料公開  
講座です (約 2 時間)。講師は富山県在住の  
Juhelo (ユヘーロ) さん。カナダ出身で、日本  
語も達者な方です。初心者に楽しく、やさしく  
エスペラントをご指導いただきます。

**Mi volas diri, ke ...** 20 日午後  
テーマ自由の弁論大会で、1 人 3 分の持ち時間  
で、エスペラントで自分の主張を語っていただ  
きます。順位づけなどはしませんので、初心者・  
ベテランを問わず、遠慮なくご参加ください。  
(申し込み締め切り：5 月 15 日)

**Gaja Vespero (楽しい夕べ)** 20 日午後  
エスペラントによる、または、エスペラントを  
テーマとした出し物の時間です。歌、寸劇、詩  
の朗読など、何でも OK。グループでも個人で  
も出演できます。  
(申し込み締め切り：5 月 15 日)

**分科会** 20 日午後・21 日午前  
グループの交流の場や、特定のテーマについて  
話し合う会、ミニ講演会など、参加される皆さ  
んが企画するプログラムで、約 1 時間半ずつの  
枠を設けます。所定の申込用紙 (ウェブページ  
に掲載します) に会の名称・希望日・予定人数・  
部屋の種類 (洋室と和室があります)・責任者  
名・連絡先をご記入のうえ、お申し込みくださ  
い。申し込み状況はウェブページに掲載します。  
(申し込み締め切り：3 月末)

**エスペラント講演** 21 日午前  
アジアの国から招待するエスペランティストに講  
演していただく予定です (台湾から 1 人を招待  
することが決定しています)。講演者・演題が確  
定し次第、ウェブページに掲載します。

**Ekskurso (遠足)** 20 日午前  
大会会場に近い南禅寺の周辺を散策します。元  
南禅寺派管長の柴山全慶さんは、日本仏教エス  
ペランティスト連盟の創始者で、寺内の慈氏院  
(達磨堂)にお墓があります。その他、見どころ  
がいっぱいのコースです。ご期待ください。  
**参加費**：昼食代・拝観料等 (実費)  
**申し込み**：5 月 15 日まで。当日 10 時に大会会  
場建物の入り口前に集合してください。

**Bankedo (懇親会)** 20 日夜  
「岡崎茶寮 豆狸(まめだ)」にて  
(大会会場から西北へ、徒歩約 10 分)  
**参加費**：5,000 円 (乾杯用飲み物付き)  
**申し込み**：5 月 15 日締め切り、先着 50 人。

**昼食** 21 日  
大会会場のレストランや近隣の食事処は席に限  
りがあり、コンビニ等も少し離れていますので、  
参加申し込みの際にお弁当をご注文ください。  
もしくは各自でお弁当をご用意願います。

**Kongresa Salono**  
恒例の Libroservo を開設し、エスペラントの図  
書や CD などを展示・販売します。

**郵便局・記念スタンプ**  
郵便局の臨時出張所が開設され、記念スタンプ  
が用意される予定です。記念押印、購入した本  
の発送などに、大いにご利用ください。

**大会記念品**  
島谷 剛 訳『Rakontoj antaŭ Longa Tempo』  
2003～2008 年に La Movado 誌に連載された日  
本の古典『今昔物語集』の対訳です。

## 宿泊

比較的大会場に近いホテルをご紹介しますので、各自で予約をお願いします。

### <会場近辺>

- ・京都トラベラーズ・イン 075-771-0225
- ・ホテル平安の森京都 075-761-3130
- ・ウェスティン都ホテル京都 075-771-7111

※平安の森は徒歩15分、他は10分程度。

都ホテルは料金がやや高めです。

### <地下鉄東西線「三条」>

- ・京都花ホテル 075-754-0870
- ・桜庵東山三条ホテル 075-751-8788
- ・ホテルサンセットイン 075-751-1170

### <地下鉄東西線「山科」>

- ・ブライトンシティ京都山科 075-502-1111

## 会場への交通案内

京都市営地下鉄東西線 蹴上(けあげ)駅 下車、**2番出口**を出て左手に100m進み、都ホテル正門前の横断歩道を渡って右手の道に入ります(南禅寺方面)。しばらく進むと左側にあります。駅から徒歩7～8分。

### [地下鉄東西線への乗り継ぎ]

JR：山科駅で乗り換え(2駅)

京阪：三条駅で乗り換え(2駅)

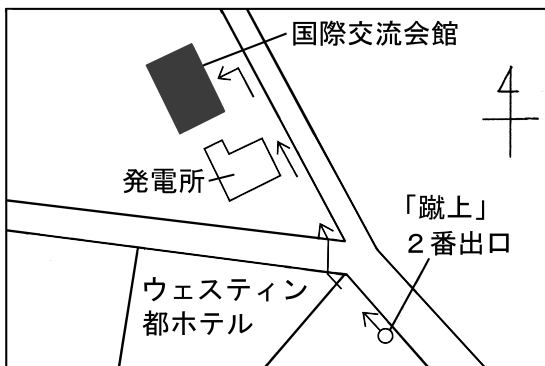
阪急：烏丸駅で地下鉄烏丸線・国際会館行きへ、烏丸御池駅で乗り換え(4駅)

※会場の駐車場は台数が少なく有料ですので、公共交通機関でお越しください。

### [タクシー]

京阪三条駅から700円程度。

「蹴上の国際交流会館」と教えてください。



## 参加費等

- |                  |        |
|------------------|--------|
| ① 3月末まで          | 4,000円 |
| ② 4月末まで          | 4,500円 |
| ③ 5月以降           | 5,000円 |
| ④ 学習1年未満の新人      | 2,500円 |
| ⑤ 35歳未満          | 1,000円 |
| ⑥ 20歳未満(記念品なし)   | 無料     |
| ⑦ 不在参加           | 3,000円 |
| ⑧ Bankedo (20日夜) | 5,000円 |
| ⑨ 2日目昼食(弁当)      | 1,000円 |
| ⑩ 記念写真           | 300円   |

※年齢は申込時。「不在参加」は、大会には出席できないが、協賛したいという方が対象で、大会資料と記念品をお送りします。

※5月15日以降は、申し込み内容の取り消しはできません。

## プログラム(暫定)

### 第1日 6月20日(土)

- |        |  |
|--------|--|
| 10:00～ | Ekskurso (遠足)  |
| 13:00～ | 受付開始<br>公開入門講座<br>分科会①<br>開会式<br>Mi volas diri, ke...<br>Gaja Vespero (楽しい夕べ)<br>Bankedo (懇親会) |
| 18:30～ |  |

### 第2日 6月21日(日)

- |        |                                    |
|--------|------------------------------------|
| 9:15～  | 分科会②<br>エスペラント講演<br>記念写真<br>(昼食休憩) |
| 13:30～ | 公開コンサート                            |
| 14:30～ | 公開講演 春遍 雀來氏                        |
| 16:00～ | 閉会式(16時30分閉会)                      |

※プログラムの詳細は、決定次第、大会ウェブページ (<http://esperanto.jp/kek63/>) および機関誌 La Movado に「大会最新情報」として掲載します。(2015年1月17日現在)

# Elkore bonvenigas vin Kioto, la kongresurbo de la 63a Kongreso de Esperantistoj en Kansajo!

Kioto estas malnova ĉefurbo dum mil jaroj, kaj havas longan historion de Esperanto-movado. Nia kongresejo “Domo por Internacia Komunumo” tre taŭgas por nia internacia evento. Ĝi situas en tre kvieta atmosfero, kaj najbare de la kongresejo troviĝas multaj vidindejoj (malnovaj temploj, belaj ĝardenoj, ktp). Bonvolu partopreni kaj gustumi esperantan mondon!

**Dato:** 20a kaj 21a de junio, 2015

**Loko:** Domo por Internacia Komunumo de Kioto / kokoka

**Organizas:** Kioto-Esperanto-Societo kaj Kansaja Ligo de Esperanto-Grupoj

**Provizora tagordo**

20a de junio (sabato)

antaŭkongresa ekskurso  
enkonduka kurso (por la publiko)  
fakaj kunsidoj ktp  
malferma soleno  
oratora kunveno  
gaja vespero  
bankedo

21a de junio (dimanĉo)

fakaj kunsidoj ktp  
malfermaj al la publiko  
koncerto de *Aoi-en* kaj *Noda Junko*  
prelego de *Jack Harpern*  
ferma soleno

## 申し込み方法

できるだけ専用の振込用紙にご記入の上、郵便局でお振り込みください。

郵便振替口座：00900-6-274438

口座名義：第63回関西エスペラント大会

大会シンボルマークは、京都エスペラント会  
会員の後藤美和さんがデザインしました。

**Kotizoj (en japana eno)**

① aliĝo ĝis la fino de marto	4,000
② aliĝo ĝis la fino de aprilo	4,500
③ aliĝo ekde majo	5,000
④ komencanto malpli unujara	2,500
⑤ junulo malpli ol 35-jaraĝa	1,000
⑥ junulo malpli ol 20-jaraĝa	senpage
⑦ morala aliĝo	3,000
⑧ bankedo	5,000
⑨ lunĉo (de la dua tago)	1,000
⑩ memorfoto	300

Ĉiu aliĝinto, krom senpaga junulo, ricevos kongresan memoraĵon: “Rakontoj antaŭ Longa Tempo” eldonota okaze de la kongreso.

**Kontaktadreso:** kek63kioto@gmail.com

**Retejo:** <http://esperanto.jp/kek63/>

申し込み・問い合わせ先

第63回関西エスペラント大会実行委員会

〒600-8455 京都市下京区

西洞院五条上る八幡町 537-6

エスペラント会館 気付

電話・ファクス：075-343-3120

メール：kek63kioto@gmail.com

(実行委員長 笹沼 一弘)

## 池田エスペラント会

池田エスペラント会の例会は、大阪府池田市の中央公民館で開いています。阪急宝塚線の池田駅のすぐ前で、便利な場所です。

以前は毎週月曜日、夜6時半から8時半までだったのですが、公民館の建て替えで一年間ほど、ある会場から別の会場へと放浪していたのを機会に、例会を月2回〜3回、土曜日の午前10時から12時まで開くことにしました。講師である私自身を含めて、会員の高齢化に対応するためです。

内容は主に輪読です。今はジカピカの新築公民館で、"La Aventuroj de Ŝerloko Holmo"(シャーロック・ホームズの冒険)を読み始めたところ。一度みんなで音読し、順番に訳して、また同じ場所を輪読する、という手順で読み進めているのですが、一度の例会で2〜3ページがせいぜいです。ホームズは人気があるようで、近隣の豊中エスペラント会などからの臨時参加もあります。

年に4回だけなのですが、エスペラントで俳句を詠んでいます。"La Movado"誌の「モバード俳句」(広高正昭さん担当)の投稿締切にあわせて、春夏秋冬の季語で自作の俳句を持ち寄り、寄ってたかって、ああでもない、こうでもない、と修正します。でも、広高正昭さんに送ると、これはダメ、と誌上でダメ出しされることが多いですね。

関西エスペラント大会とザメンホフ祭の前は、狂言を練習します。素人で、謡や舞は無理なので、セリフと所作だけで演じられ、しかも2人か3人で演じられる曲\*という制約はありますが、1995年の「棒縛り」から始めて、もう20年近く上演が続いています。今年の京都での関西エスペラント大会では、「鈍根草」を演じます。茗荷(ミョウガ)を食べると物忘れをする、という俗信を下敷きにしていますが、仏教の教祖、釈迦牟尼(しゃかむに)仏の弟子、愚鈍第一の周利槃特(しゅりはんどく)と知恵第一の阿難陀(アーナンダ)も語りの中に登場する、大変ためになるお話です。

池田エスペラント会の機関誌は"La Apro"です。毎月発行でA5判4ページ。"La Movado"といっ  
La Movado 768

しよに配布しています。時々、会員の旅行記や、落語(岩田好兼さん)の投稿がありますが、編集者島谷の趣味のステレオグラム(裸眼立体視)の他、昔話の訳、エスペラント訳した楽譜などが多いです。なお、楽譜は"MuseScore"というフリーソフトを使うと簡単にきれいにできます。全体の編集は"Adobe InDesign"という市販ソフトを使っています。ちょっと高いのですが、島谷は教育割引で格安で買えました。教育者でなくても、学生のあいだなら教育割引があるので入手しておくと思いいます。"Scribus"というフリーソフトもありますが、日本語は苦手かもしれません。詳しい方、記事を書いてください。特にエスペラント(と日本語)で使う場合について。

最後に反省。前回の宇治城陽エスペラント会の記事を見て、「ああ、ちゃんと役割分担をして、きちんと相談してやっているんだな」と思いました。池田エスペラント会も、年に一度は総会を開いていますが、現状は民主的に運営できている、とは言えませんね。どちらかというと独裁体制に近いかも。

(島谷剛)

\* 編集部注：能や狂言では、演目を「曲」と呼びます。

★北摂ザメンホフ祭 12月7日(日)  
12月7日(日) 午後1時半-5時. 箕面市立中央生涯学習センター 2階 講義室。  
寒波の中、14名の方が参加されました。中華料理の忘年会は、12名でした。

「うちの例会」の原稿を募集しています。

長さは1ページ以内。どんな会場でどんな頻度で集まっているか、どんな内容の例会か、教材には何を使っているかなどをご紹介ください。

例会そのものについてだけでなく、会員どうしをつなぐための機関誌やメーリングリストのこと、親睦行事のことなどもお書きください。

例会や行事の写真があれば添えてください。送り先は奥付にある関西エスペラント連盟の住所、または電子メールで lamovado@gmail.com へ。

## 独学で習得 世界と交流



岸田準二（大阪府）奈良、大阪、住友ロンドの会員であった江幡道親さんが、11月17日95歳で永眠された。

大正8年2月1日韓国で生まれ、和歌山高商卒業後、東亜海運から、昭和19年住友化学に入社、

システム部長を務められた。

エスペラントは独学で習得、世界大会をはじめ日本各地のエスペラント大会にも数多く参加、海外のエスペランチストとも積極的に交流された。

趣味は、ギター、マンドリン、魚釣り多彩。クリスチャンでもあった。

弟の田口正昭氏（大和銀行）、田口義弘氏（京大ドイツ文学）は、2002年故人となられたが、末弟の田口重彦氏（牧師）は、自著「八ヶ岳の風」で、つぎのように書いておられる。

\* \* \*

2000年の夏、八ヶ岳エスペラント館に兄（道親）とエスペラントの仲間3人が訪れたとき、付近を案内した。

エスペランチストは、実に積極的に世界中の人と交流している。

私の兄もそうですが、エスペランチストの友に招かれ世界各国を旅行し、また訪れてくる友を受け入れ、各地を案内したりしている。

エスペランチストであるという相互認識は、人間皆兄弟姉妹であり、平和を愛好する者であるという固い信念に貫かれているため、彼らは容易に信頼関係をつくりだせているようである。

そこに良き人間関係が生みだされている。

私たちは日本語という共通語を用いながら、どれだけ相互理解をふかめているだろうか。

言語、民族が違って、共に、兄弟姉妹であるという思いを持ち続けたい。

## 川越さん ありがとうございます



光川澄子（京都府）

川越さあーん！こんなにも突然どこへ行っておしまいになったのですか。

ちょうど午後の勉強会中に、今朝突然亡くなりましたと奥様の良子さんからお知らせがあり、そのあまりの唐突さに、みな息をのみました。

何故って数日前来年の関西大会の準備会に、いつもの笑顔で参加していたのですから。

初めてお会いしたのはいつでしたかしら。あんなこともお聞きした、こんなこともあったと、私たちの長いご縁の思い出はつきません。

エスペラントを始められたのは、堀場製作所の入社式で、エスペラントについて話された同所創業者・堀場雅夫様の講演に大変感動したからと。

この後、毎週例会で一緒するようになり、私がパソコンの必要に迫られた時は、電気機器の知識をまったく持たない私に、ご自分から助け船となって機種選ぴと購入から、我が家への設置までしてくださいました。

会の活動にも積極的で KLEG 委員や、京都府国際交流センターで行う 1 週間の国際活動展では、センターとの折衝、展示、撤去、来客への説明役と中心的役割を引き受け、時には良子さんも手伝ってくださるその睦まじいお姿が、今も懐かしく偲ばれます。

エスペラント以外にも、学校や会社などの同窓会委員などや、ご趣味のカメラでは新聞社その他の賞を受賞なさり、すでに専門家の域に達していらしたご様子で、大変なご多用ぶりでした。

でもある時「堀場製作所の社是は『おもしろ おかしく』です」と教えてくださいましたが、どんなご多用中でも、穏やかな優しい笑みを絶やされないお人柄は、生来のものに加えて、この社是を守り、実行していらしたのではと頭がさがります。

どうぞ緑の星となって、先に旅立たれました元会員のの中川邦彦さんと一緒に、エスペラントの普及、発展の道を照らしてくださいませ。

ご冥福を心より祈念いたします。

**temo:** Tio, pri kio oni parolas aŭ skribas.

*Pri kio temas la parolo?  
Ĝi temas pri la artikolo  
Pri komunik' internacia,  
Pri Esperant' kaj ĝia rolo.*

**tempo:** Tio, kion ni mezuras per sekundo, minuto, horo, tago, jaro k.s.

*Tenu en memoro:  
Tempo estas oro.  
Por la homa vivo  
Gravas ĉiu horo!*

**teni:** 1 Havi en la mano(j) aŭ la brakoj, kaj ne ellasi. 2 Restigi senŝanĝe en iu loko aŭ stato, malhelpante la foriron aŭ liberigon. 3 Restigi (korporparton) en pozicio aŭ stato: Li *tenis* la kapon klinita. 4 Konservi senŝanĝe en iu loko aŭ stato, malhelpante forprenon aŭ perdiĝon. 5 Konservi, en bona stato, por eventuala uzo, profito ks.

*Por teni nian forton,  
Senĉese faru sporton.  
La forto ne ŝpareblas,  
Domaĝu ne eksporton.*

**tero:** 1 La solida firma supraĵo, kiu portas plantojn, homojn, bestojn kaj konstruaĵojn.

2 La globo, rigardata kiel la loĝejo de la homoj.

*Nur dank' al la patrino tero,  
Ni povas vivi kun espero.  
Se ni la teron ne protektos,  
Nin certe trafos mortsufero.*

**timi:** Rigardi ion ege maltrankvile kiel danĝeran, malfeliĉigan.

*Ne timu la danĝerojn,  
Ne timu la suferojn,  
Ne timu malfacilojn,  
Ni tenu la esperojn.*

## 各地でザメンホフ祭

(文中、E = エスペラント)

### 宇土

12月7日10時から市内の食事処「田尻」で宇土エスペラント会のザメンホフ祭が行われた。出席者は5人。代表者交代の件、第100回UKに宇土から出席者を出すことの2点を話し合った。

代表者の件は4月までの検討事項、UKの件は各自が家で検討ということになった。 [←野村忠綱]

### 宮崎

12月13日、午後2時より宮崎市民プラザ4階で宮崎エスペラント会のザメンホフ祭を開催した。

参加者は5人。

La Esperoの斉唱の後、松本淳会長がエスペラントでザメンホフ祭の意義などについて挨拶し、ついで活動報告、会計報告。その後協議事項に移り、機関誌、定例会については現行通りとし、次に来年大会が担当する九州大会の内容についての協議を行った。最後に松本会長が、図書館の利用を提案して閉会した。

[←近藤方彰]



### 愛媛

12月14日12時から3時まで、国際ホテル松山で愛媛E会のザメンホフ祭兼総会を開催した。参加者は9人。

昼食をとりながら歓談並びにお互いの近況報告をした。学習活動の日時・場所が別々の2グループが集まったため、特に有効であった。

JEIから日本大会を松山市で開催してはとの打診があったが、引き受けるにはまだまだ力不足で今回はお断りしたとの報告が会長からあった。若い会員も加わったことなので、今後日本大会が引き受けられるような力をつけていこうということで一致した。

エスペラントの学習は軌道に乗っているが、来年は学習会でエスペラントでの意見発表もして実力をつけようということになった。

なお、事務局長から活動・会計報告があった。

[←中塚公夫]

### 香川

12月14日アイパル香川で、香川E会と東かがわE会の合同で開催、参加者は9人。Atilio Rojasさんがオランダについて話し、川北文子さんが通訳した。  
[←中四国だより]

### 広島

12月14日、東雲塾で広島E会のザメンホフ祭を開催。日本国憲法を朗読したあと、食事をしながら今年の活動報告を聞き、講習会など来年の計画について話し合った。食事は手作りの料理を持ち寄ったもの。  
[←中四国だより]

### 姫路

12月13日午後1時から4時半まで、イーグレ姫路で「エスペラント祭」の名で開催された。はりまE会と神戸E会の合同で、参加者は25人。自己紹介、図書紹介の後、図書販売のための休憩。記念撮影の後は、今年の関西大会での寸劇のDVD上映、エスペラントの朗読、S-ro Paperoの実演指導、第100回世界大会の紹介、クイズなどを楽しんだ。終了後、17人が5時から会場近くの割烹「森富」での忘年会に参加した。  
[←中道民広]



### 和歌山

12月6日10時半から、例会場所であるサロン「会」で和歌山緑丘会のザメンホフ祭を開催した。出席者7人で会場の飾りつけをし、福本博次会長の司会で恒例のプレゼント交換を楽しむ。熊野古道が世界遺産に登録された10周年を記念して江川治邦さんが講演。演題は「巡礼路・ご詠歌・演歌」で、世界各国の巡礼道の顕著性と普遍性に触



れながら、最後にエスペラントでご詠歌（紀三井寺）と演歌（横浜たそがれ・悲しい酒）を披露。12時から場所を料亭「一京庵」に移し飲食。ほろ酔いの談笑の中、来年度は和歌山市で初級講座を成功させる話となった。15時頃散会した。  
[←江川治邦]

### 北摂

12月7日午後1時半から5時まで、箕面市中央生涯学習センターで開催。池田E会・豊中E会・吹田E会合同で、今回の世話役は吹田E会で、参加者は14人。

最初に吹田E会会長佐藤守男さんのあいさつ、続いて佐野寛さんからの、タニヒロユキさんを偲んでのお話。

11月に吹田で行われた「エスペラントふれあい講演会」より、桂福点さんの講演の最初の部分の動画を上映したあと、矢吹あさ糸さんが「エスペラントと視覚障がい者」のテーマで講演。盲人落語家桂福点さんのこと、エスペラント界における視覚障がい者のこと、視覚障がい者の学習を支援するソフトのこと、ワシリー・エロシェンコについてなどを話した。さらに、上記ふれあい講演会の映像の続きを見た。

本の紹介のあと、「恋するフォーチュンクッキー」のメロディーに合わせてみんなで踊った。とよなか国際センター活動発表会の動画、島谷剛さん・岩田好兼さんによる狂言「鈍根草」、浅田和子さんの指導による歌の練習と、内容豊富なザメンホフ祭となった。

終了後「翠蓮」に席を移して懇親会。12人が出席した。  
[←矢吹あさ糸]



### 堺

12月14日、堺市総合福祉会館で堺E会・大阪E会・奈良E会・富田林Eクラブが合同でザメンホフ祭を開催した。参加者は24人。

寺島俊穂さんが「言語権と言語民主主義」という



**La Movado-La Movado-La Movado-La Movado-La Movado-La Movado-La Movado-La Movado-La Movado-La**

テーマで講演。三津英子さん・横田祐さん・寺本元子さんが人形劇を披露、大国素子さんがピースボートでの旅を報告、西森公男さんがブエノスアイレスでの世界大会について報告、書籍紹介は田熊健二さん。最後に佐々泰弘さんの司会でビンゴゲームを楽しんだ。

上記4団体のほか、枚方E会と和歌山緑丘会からの参加もあり、交流を深めた。 [←寺本元子]



### 高槻

12月7日午後1時半から4時半まで、高槻現代劇場（市民会館）で高槻E会・茨城E会・枚方E会の合同で開催された。参加者は21人。

堀田裕彦さんが "Retaj konversaciaj iloj---por esperanto-movado", 山崎隆三さんが "Miaj Vojaĝoj antaŭ kaj post la UK en Bonaero", 浮田政治さんが "Raporto pri UK99" のテーマでそれぞれ報告。荒井嘉彦さんの詩吟とクイズ、日野起男さんから本の紹介、最後に湯川昌明さん・高橋晋さん・日野起男さんによる寸劇。

書籍販売は東藤薫久さん・濱下和雄さん・堀田有里さんが担当した。 [←浮田政治]



### 京都

11月30日午後1時半より4時半まで、京都市国際交流会館で開催。京都E会・近江E会・宇治城陽E会の合同で、今回は京都が担当した。参加者は16人。"Deveno de Esperanto"(エスペラントの由来)

を森川和徳さんがスライドとクイズで紹介した。

その他に多彩な発表があった。参加者の自己紹介、11月19日に急逝された川越幹さんの追悼、図書紹介、リコーダ演奏、『九月、東京の路上で』のエスペラント訳の動きの紹介、電子楽器テルミンの紹介、来年の関西大会の準備状況、最後に野田淳子さんの歌。なお、自己紹介の中で、清水博子さんが東日本大震災の被災校である唐丹小学校への支援をよびかけた。

この会場にて来年6月20日・21日の第63回関西エスペラント大会が開催される予定で、今回はその準備も兼ねた。 [←森川和徳]



### 秋の遠足

#### 高槻エスペラント会

11月24日、高槻エスペラント会が平成の大修理を終えた鳳凰堂を拝観し、宇治市内を散策した。参加者は8人。東藤薫久さんが案内役をした。

[←浮田政治]



#### 堺エスペラント会・富田林エスペラントクラブ

11月23日、合同でハイキングを行った。河内長野市の延命寺、観心寺を訪れ、秋の紅葉を楽しみながらエスペラント活動について話し合った。参加者は12人。

[←寺本元子]

# Vortkruca enigmo

## Redakcio

Vicigu adekvate 7 literojn trovitajn en la kvadratetoj kun steleto. Tiam vi akiros nomon de legomo.

Sendu la trovitan vorton kiel solvon de la enigmo ĝis la 20-a de februaro, paperpoŝte al la oficejo de KLEG, aŭ retroŝte al <lamovado@gmail.com>.

Rimarko: (x) signifas, ke la vorto ne portas finaĵon.

1	2	3	4	5	6	7		8
9		*				*		
10				11		*		
12			13		14			
		15	*			16	17	
18	19				20		21	
	22			23		24		
25	*		26			27		28
29				*			30	

**Horizontale:** 1. Unu el la sciencaj fakoj, traktanta interalie nombron kaj kvanton. (x) 9. La kirurgo estas sperta pri ~oj.(x) 10. ♪ Forte staras ~oj de miljaroj inter la popoloj dividitaj...(x) 11. Esperanto estas internacia ~o.(x) 12. *Malala Yousafzai* batalas por rajto de ~iĝo ĉe knabinoj.(x) 14. Unu kaj unu estas ~.(x) 15. Besto, kiu spiras per blankoj en infaneco kaj per pulmoj en matureco.(x) 16. ~ mi havus monon, mi vojaĝus eksterlanden. (x) 18. En Japanio verda ~o estas ofte trinkata. (x) 21. Interjekcio esprimanta malestimon aŭ abomenon.(x) 22. Tre malgranda vivaĵo, kiu foje kaŭzas malsanon.(x) 25. En Olimpikaj Ludoj oni donas ~an, arĝentan kaj bronзан 2015.2

medalojn.(x) 26. Vidi nur arbojn kaj ne vidi la arb~n.(x) 27. *George Bush* estas ~prezidento de Usono.(x) 29. Manĝo en naturo ekster domo.(x) 30. ~ estas pli bona ol nenio.(x)

**Vertikale:** 1. Tre mallonga tempo.(x) 2. Prepozicio esprimanta "proksime al".(x) 3. Forte timiga.(x) 4. Ne eblas kalkuli sabl~ojn sur marbordo.(x) 5. Atlantiko estas ~pli vasta ol Pacifiko.(x) 6. Substanco mala de alkalo.(x) 7. Granda mara fiŝo, uzata por suŝio.(x) 8. Neĝo ~is la pinton de la monto.(x) 13. Malantaŭa parto de piedo.(x) 17. La medikamento devas bone ~. 19. Perdinta normalan movon kaj penson pro alkoholo.(x) 20. Mi atendas vin ~ la enirejo de la stacidomo.(x) 23. Duono de ses.(x) 24. Ĝis ~vidol(x) 25. Folioj de pino falas du~e.(x) 28. La 22-a litero de Esperanta alfabeto.

## La solvo al la decembra numero:

INDONEZIO

La ĝustan solvon donis 6 legantoj:

CA, 西千寿子, 平井倭佐子, Kacu, 荻原克己, 武藤 たつこ

B	A	D	M	I	N	T	O	N
U	N	I		T	E	A	M	
T	A	K	S		O	K		E
E	N		K	O	N	S	U	M
R	A	B	A	T		I		F
	S	A	T		O		D	A
U		T	O	N	D	R		Z
T	I	A	L		O	A	Z	
A	N	T		O	R	D	O	N

## 楽しい作文教室(44) 成績

14人の方から応募がありました。( )内は留意事項です。

うん, 良いね: ヒー坊, Eiko(数), AG, CA,

M.H.(disvoijōj), alfa, Fumi, Ivajo.

良いね: Ĉielo(malheliginte), ikona(数), Drako(数).

もうひといき: T.Ku(数), Orion(数, ĉu), festo(対格).

がんばろう: 無し。

## Mikspoto (当欄は敬称略)

☆ 天声社発行『三千世界一度に開く梅の花』の中で数カ所エスペラントへの言及があり、2013年に行われたエスペラント普及会創立90周年記念行事の写真が載っている。 [←平野清享]

☆ 大類善啓著『ある華僑の戦後日中関係史』(明石書店)に「巴金は(中略)エスペラントの普及にも努力し、上海エスペラント会の名誉会長にもなっている」という記述がある。また、大杉栄やエロシエンコなど、エスペランチストが何人か登場する。

[←田平正子]

☆ 関西わだつみ会機関誌『海』に上田友彦が「エスペラントのススメ」を連載している。12月24日発行の第8回では、平成26年の長崎平和宣言の一部のエスペラント訳を、単語の解説つきで紹介。

[←上田友彦]

☆ 『地球社会統合科学研究』創刊号に、譚謎(タン・メイ)の論文「20世紀初頭における日本のエスペラント運動」が掲載されている。エスペラントが日本に伝わった経路や、日本のエスペラント組織の盛衰、社会主義的潮流とのかかわりなどが論じられている。

[←後藤斉]

### 楽しい作文教室4月号課題(2月20日締切)

- ①どの方向に行くべきか。
- ②夜になる前に村に着くことはできないだろう。
- ③私たちは森の中で夜を過ごすことにした。
- ④しかし彼は夜道を急いだ。

(ヒント) 方向 direkto、着く atingi、村 vilaĝo。decidi, nokto, rapida を調べましょう。日本語の原文の内容が、相手にはっきり伝わるように考えて訳してください。

送付先:

[郵送] 〒674-0092 明石市二見町東二見 515-1-811  
塚本 猛

[電子メール] c\_tak@esperanto.ne.jp  
(件名に「作文」の文字を入れてください)

添削は受け付けておりませんのでご了承ください。

## KLEG 事務局だより

★ 関西地方のザメンホフ祭は、6会場で開催され、延べ107人が参加しました。

★ その内、5会場で書籍やCDが販売され、合計113点、131,260円の売上がありました。内訳は、姫路: 56,811円、堺: 22,374円、京都: 18,010円、高槻: 17,135円、吹田: 16,930円。

★ 売上上位5位までを紹介すると、対訳日本国憲法18冊、La konstitucio de la regno Japanujo 7冊、エスペラント中級独習6冊、Esenco kaj estonteco de la ideo de lingvo internacia 5冊、Poŝamiko 4冊となっており、昨年出版された新刊書がよく売れているのがわかります。

### KLEG後援会へのご寄付

(2014年12月、敬称略)

赤田義久	20,000円
中道民広	11,000円
匿名	10,000円
匿名	10,000円
米川五郎	6,200円
田平正子	5,000円
磯貝尚武	4,000円 (海外図書基金へ)
佐々木安子	3,800円
山下晋	3,000円
匿名	3,000円
蒲豊彦	2,000円
吉村アサ枝	1,600円
つくいひでき	1,600円
桔梗隆	1,200円
谷川弘	1,200円
清水英孝	1,000円
田中一喜	627円
木下恒	600円
河瀬薫	600円

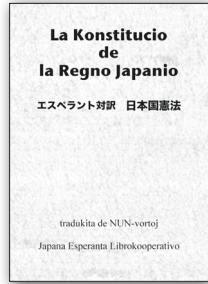
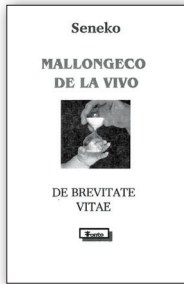
前号の呼び掛けにこたえて、今回は、特に多くの方からご支援をいただきました。誠にありがとうございます。

なお、切手による寄付も歓迎しています。引き出しに残っている切手がありましたら、ご協力をお願いします。国外への発送などに組み合わせて使いますので、額面は問いません。

### 第99九州エスペラント大会

5月16日(土) 17日(日)

ホテルメリージュ (宮崎市)



## ★ 新刊・新着 ★

**Mallongeco de la vivo** 900円  
われわれは短い人生を受けているのではなく、われわれがそれを短くしているのである—古代ローマに生きたストア派の哲学者セネカの『生の短さについて』。ラテン語原文を併載。B6判、103p.

**La Konstitucio de la Regno Japanio** 600円  
NUN-vortoj (広高正昭・柴山純一・山川修一)によるエスペラント訳「日本国憲法」。吟味されたものとも信頼すべき訳文で憲法が読める。エス日対訳。日本エスペラント図書刊行会刊行。B6判、92p.

**La Konstitucio de la Regno Japanujo** 400円  
藤本達生によるエスペラント訳「日本国憲法」。上掲 NUN-vortoj の訳文と読み比べるのも興味深い。リバーロイ社刊行。新書判、35p.

**Ludoviko Lazaro Zamenhof** 2000円  
Walter Zelazny 著。ポーランド語原著の翻訳。伝記にとどまらず、文化、歴史、社会など多面的な視点からザメンホフの事績とその思想、現代に投げかける課題を考察する。B5判、188p.

★ 追悼の声やまず—タニヒロユキさんの著作 ★  
**簡明エスペラント辞典** 1400円  
タニヒロユキ編著(2013年第2版)。現代人のための新しい実用辞書。見出し語4000。派生語を含めた総語数12500。動詞には活用形を示す。

ご注文は郵便、ファクス、電子メールで。送料は実費。現品と一緒に請求書を送ります。支払い振替口座で。

**簡明日エス辞典** 1400円

タニヒロユキ編著。初級中級の学習者はもちろん上級レベルの人にもおすすめの日エス小辞典。見出し語11000。派生語を含めた総語数は13000。

**エスペラント単語練習帳** 1200円

タニヒロユキ著。基本の1300語を効率よく習得。「英語が得意な人の注意すべき単語」等付録も充実。

**エスペラント会話教室 [新訂版]** 1000円

竹内義一原著、タニヒロユキ改訂。基本会話表現の文例を多数収録。会話歳時記も実践的な内容。

**エスペラントとグローバル化** 900円

タニヒロユキ著。「国際と民際」「民際語と積極的中立主義」など《民際語》とはなにかを問う。

## ★ 再入荷 ★

**La eta princo** 1700円(価格変更)

サン＝テグジュペリ『星の王子さま』

## ★ 在庫から ★

**Hodler en Mostar** 2150円

シュティメツによるスイスの画家フェルディナント・ホドラーの作品をめぐる物語。ホドラー展は兵庫県立美術館で開催(1月24日～4月5日)。フェルディナントはUEA創設者ヘクター・ホドラーの父。

## 編集ノート



☆ 今年は、古都京都で関西大会です。中綴じのInfirmiloをごらんください。朝が早いですが、土曜日午前の遠足もおすすめです。7月末はフランス・リールで世界大会があります。(島谷剛)

発行所：ラ・モバード社 編集：小西 岳 発行人：北 さとり 定価280円 送料60円 1年3800円 送料共本  
局：一般社団法人 関西エスペラント連盟内 561-0802 豊中市曾根東町1-11-46-204  
電話(06)6841-1928 ファクス専用(06)6841-1955 電子メール：esperanto@kleg.jp  
振替口座 00960-1-60436 「一般社団法人 関西エスペラント連盟」 ホームページ：http://kleg.jp  
九州支局：九州エスペラント連盟内 818-0105 福岡県太宰府市都府楼南2-8-7 武藤たつこ方 電話(092)923-2877  
中国四国支局：中国四国エスペラント連盟内 734-0041 広島市南区黄金山町7-15 忍岡妙子方 電話(082)286-2745  
印刷人：村 上 治 道 621-0815 京都府亀岡市古世町北古世82-3 株式会社 天声社